

# ヒロシマ・ナガサキ・ヒバクシャの思い受け継ぎ世界へ 世界青年のつどい成功めざす全国交流ニュース

[2006年6月27日 No.11]

発行: 第2回世界青年のつどい準備委員会 電話03 5842 6035 FAX03 5842 6033  
URL [http://www.geocities.jp/youth\\_against\\_nukes/index\\_jp.html](http://www.geocities.jp/youth_against_nukes/index_jp.html) Eメール [youth\\_against\\_nukes@yahoo.co.jp](mailto:youth_against_nukes@yahoo.co.jp)

## 毎週署名を集めて世界大会に参加 北海道

国民平和大行進で手作りの「通し行進者」タスキがリレーされています。

### 「核兵器なくせ」の風船が大人気

**北海道** 北海道高校生・学生ツアー実行委員会では、毎週大通り公園で「すみやか」署名を集めることにしました。6月18日は、のぼりと「核兵器なくせ」



と書かれた風船をもって、ベンチや芝生でくつろいでいる人に声をかけて回りました。風船は大人気で、初めて署名集めをするメンバーも多い中、1時間半ほどで170筆集まりました。6月24日には、メンバーの連れて来た友達も、「前からこんなことがやりたかった」と、大活躍し、風船がなかったにもかかわらず、1時間で約130筆の署名が集まりました。メンバーからも、「若い人、20代や高校生の方が反応がよかったので意外でした。これからの世界を作っていく若い人にそおゆう意識があるんはすごいいいことやなって思いました」という感想がありました。今後も、署名を集め続けて世界大会に参加したいと思います。(高校生・学生ツアー実行委員会 佐々木 瑛)

### 第1回プレ企画開催

**大阪** ピースツアー実行委員会は6月25日、大阪原水協の玉垣齊事務局長を講師としてお招きし、「原水禁世界大会とは」というテーマで第1回プレ企画を行いました。当日は7学園中8名(未経験者4名)が参加し、自己紹介からかなり盛り上

がりました。「外枠が理解できて勉強になった」「日本でも世界でもアメリカが平和の流れを阻んでいるとわかった」「もっとパンフを深めていきたい」などの感想が出されました。また今後のプレ企画で「被爆者の話を聞きたい」「歴史を学びたい」という要望が出されました。次回のプレ企画は7月8日に映画『父と暮らせば』を観る予定です。

### つなごう平和のタスキ

**福島** 県内通し行進をする小林竜児さんを励ますべく「竜児くんと一緒に歩こう! 平和行進壮行会」が6月22日に



行われ、市内の青年達が集まりました。まずは、みんなで平和行進の歴史のビデオ、今年の東京のスタートのDVDを見ました。その後、参加したメンバー一人ひとり



から竜児くんへの激励の言葉が寄せられ、竜児くんは「みなさんの平和に対する思いと一緒に一步一步頑張って歩きます!」と決意を述べました。

また、参加したメンバーから「行進で使ってください」と麦藁帽子・靴下・日記用ノート・そして「通し行進者」と書かれた手作りのタスキが送られました。このタスキに行進参加者や出発式・集会に来てくれた方から「核兵器はいらない」「リュウジ君、平和を求めて歩いた先に何があるのか私も知りたい」などのメッセージを書いて、安全ピンで留めてもらっており、3日間で52人がメッセージを寄せてくれました。